

Systematic review and meta-analysis for the 2024 update of the Japan College of Rheumatology clinical practice guidelines for the management of rheumatoid arthritis

日本リウマチ学会関節リウマチ診療ガイドライン 2024 改訂のための
システマティックレビューおよびメタアナリシス

中山 洋一, 永田 亘, 竹内 陽一

関節リウマチ診療ガイドライン 2020 発行後, 複数の薬剤が関節リウマチに対する保険適用を取得しました. この論文では, 新たに下記の薬剤についてクリニカルクエスチョンを追加し, 解析時点で最新のランダム化比較試験 (RCT) に基づきシステマティックレビューとメタアナリシスを行いました:

- (1) メトトレキサート皮下注製剤 (MTXsc)
- (2) オゾラリズマブ (OZR)
- (3) リツキシマブ (RTX)
- (4) バイオシミラー製剤 (BS)
- (5) JAK 阻害薬 (JAKi)

下記が結果の要約になります.

- (1) MTX 未使用患者に対して, MTXsc vs. MTX 経口製剤 (MTXsc) を比較する RCT を検討し, ほぼ同等な有効性が示されました.
- (2) csDMARDs-IR の患者に対して, OZR + MTX vs. PBO + MTX を比較する RCT を検討し, OZR の有効性が示されました.
- (3) csDMARDs-IR の患者に対して, RTX vs. TNF 阻害薬を比較する RCT を検討し, 同等の有効性が示されました.
- (4) csDMARDs-IR の患者に対して, BS と reference product (RP) を比較する RCT を検討し, 同等の有効性が示されました.
- (5) MTX-IR 患者に対して, JAKi + MTX vs. TNFi + MTX を比較する RCT を検討し, 4 年間の重篤な有害事象発生に関して同等なリスクが示されました.

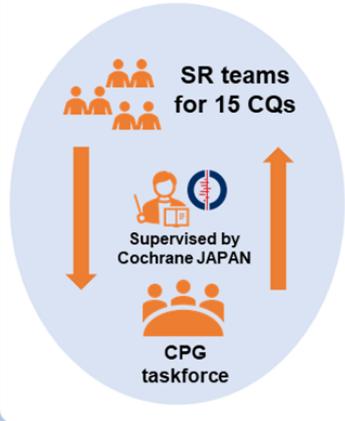
上記の結果以外にも, 多数の CQ に関して RCT の系統的レビューを行っており, 最新のエビデンスを網羅的に把握できる内容になっています. また, 本システマティックレビューの結果を元に, 日本リウマチ学会関節リウマチ診療ガイドライン 2024 改訂が作成されています. ぜひご一読ください.

<https://doi.org/10.1093/mr/roae049>

Systematic review and meta-analysis for the 2024 update of the Japan College of Rheumatology clinical practice guidelines for the management of rheumatoid arthritis

Systematic review

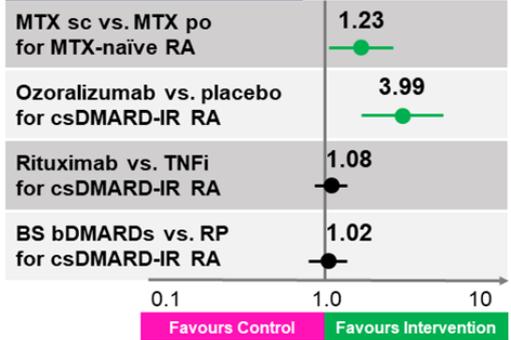
- Using 4 search engines 
- Including only RCTs
- Targeting adult patients with RA



Key features and critical outcomes

-  Comparison of administration routes of MTX
-  Anti-TNF α nanobody
-  Another solution for csDMARD-IR RA
-  Comparison of biosimilars and reference products
-  Long-term safety of JAK inhibitors

ACR50: Risk Ratio (95%CI)



SAE: Rate Ratio (95%CI)

